

## パンジーの種まき

春の花壇を彩るパンジーは、真夏に種をまく2年草です。7月中に種まきをして、降雪前までに1～2花くらいの株に仕上げると、翌年の生育が良くなります。



### 【用意するもの】

種 (冷蔵庫に10日くらい入れてからまくと、発芽しやすくなります。)  
種まき用培養土、プラグトレイ、プラグトレイが入る容器  
新聞紙、ビニール袋、液体肥料

### 【種まきの手順】

- 1 プラグトレイに土を入れ、均一にします。
- 2 プラグトレイをぬるま湯に浸け、土に水を吸わせませす(底面給水)。
- 3 プラグトレイの穴に一粒ずつ種を入れます。
- 4 種が隠れるくらい土をかけます。
- 5 水やり(底面給水)  
発芽するまでは、2の底面給水を続けます。  
水量は、トレイが1/2くらいまで浸かるようにします。
- 6 新聞紙をのせます。

### 【種まき後の管理】

- 1 家の北側や屋内で直射日光の当たらない所に置きます。
- 2 1株でも発芽したら、新聞紙を取ります。底面給水も止めます。
- 3 発芽後は、なるべく明るい所で直射日光を避けて育てます。
- 4 発芽後の水やりは、ジョウロ、霧吹き等で毎日行ってください。
- 5 発芽後1週間ほど経過したら、毎週1回液体肥料を1,000倍に薄めて与えます。

### 【花壇への定植】

- 1 定植は、根がプラグの中に回った頃に実施します。
- 2 1～2花くらいの株に育て、冬期間はそのまま雪の下で越冬させます。

### 【育苗スケジュールの目安】

種まき(0日)→発芽(14日)→本葉出現(30日)→花壇への定植(37日)